



**2022年度
日本学生支援機構奨学金
在学採用説明会**



説明会のスライドや、に記載されたマークの見かた

貸与
(借りる)

・・・貸与のみ申し込む人に関する

給付
(支給される)

・・・給付のみ申し込む人に関する

給付と貸与両方

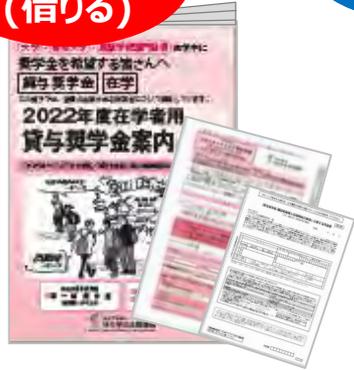
・・・貸与・給付両方申し込む人に関する

全員

・・・申し込む人全員に関する

配布書類の確認

貸与
(借りる)



① 奨学金を希望する皆さんへ

給付
(支給される)



② 給付奨学金案内

給付と貸与両方



③ (表面)奨学金を出願する方へ
(裏面)入力後下書き提出用紙

全員

全員



④ 出願書類
チェックリスト

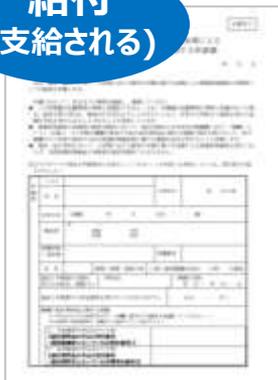
全員



⑤ 入力下書き用紙の書き方
(表面)貸与希望者
(裏面)給付または給・貸希望者

この中に、後ほど書き方を説明する
『入力下書き用紙』と『確認書』が
挟んであります。

給付
(支給される)



⑥ 授業料減免申請書
(A様式1)

給付
(支給される)



⑦ 学修計画書

全員



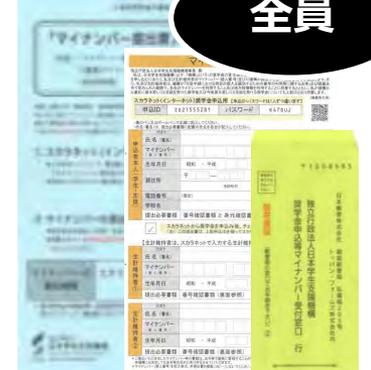
⑧ 奨学金の手続きを
忘れないために

全員



⑨ 奨学金手続きに
関するQ&A

全員



⑩ マイナンバー提出書のセット

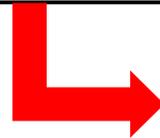
奨学金は大きく分けて 2 種類があります。

<1.貸与奨学金>

借りる奨学金。卒業後に返還しないといけない。

<2.給付奨学金>

支給される奨学金。基本的に返還がない。



成績によっては
返還の必要あり!!

経済的理由により修学困難な学生に学資を貸し付けることを目的に、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する育英奨学事業です。

■ 貸与奨学金の種類

毎月月額が
振り込まれる

第一種奨学金 (無利子貸与制)

第二種奨学金 (有利子貸与制)

入学時のみ申請可。
初回振込時に一括貸与
※条件あり

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与制)

■ 貸与期間：最短修業年限の3月分まで

⇒ つまり、最長で4年生の3月分まで借りられる

なお、卒業後に学生自身に返還義務が生じます。

給付奨学金

■ 支給月額

※ 流科大生に関するものは赤枠内の支給額！

学校種・世帯の所得金額に基づく区分		国公立		私立	
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・ 専修学校（専門課程）	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	38,300円 (42,500円)	75,800円
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	25,600円 (28,400円)	50,600円
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円

(単位：円)

給付奨学金

- ・給付奨学金と第1種奨学金を申し込む人
- ・第1種奨学金を受給中で、給付奨学金を申し込む人 など

給付奨学金と第1種奨学金が採用になった場合、併給調整があります。

学校種別・給付奨学金の区分	国公立		私立	
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
大学	第Ⅰ区分	0円	0円	0円
	第Ⅱ区分	0円	0円	0円
	第Ⅲ区分	20,300円 (25,000円)	13,800円	21,700円 (20,000円、30,300円)

給付奨学金の支援区分等に応じて、申込時に選択した貸与月額及び貸与中の月額から減額又は増額されることがあるので注意してください。

給付奨学金

奨学生本人及び生計維持者の経済状況（マイナンバーにより取得した所得等情報及び申告された資産額）に基づき、支援区分の見直しを行います。



毎年10月に
給付奨学金の
支援区分の
見直しがあります

- ①この時に支援区分が上がったり、下がったりすることがあります。
- ②第3区分や、支援対象外 になった場合、第1種奨学金の貸与資格があると自動的に貸与額が振り込まれます。

日本学生支援機構奨学金について

給付の場合

【適格認定における学業成績の基準】

区分	学業成績の基準
廃止	<ol style="list-style-type: none">1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと。2. 修得した単位数（単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数。次に示す「警告」の区分において同じ。）の合計数が標準単位数の5割以下であること。3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること。4. 次に示す「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること。
警告	<ol style="list-style-type: none">1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること（上記の「廃止」の区分の2. に掲げる基準に該当するものを除く）。2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 （次のア、イに該当する場合を除く） ア 確認大学等における学修の成果を評価するにふさわしく、かつ職業に密接に関連する資格等に十分に合格できる水準にある場合 イ 社会的養護を必要とする者で、確認大学等における学修に対する意欲や態度が優れていると認められる場合3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること（上記の「廃止」の区分の3. に掲げる基準に該当するものを除く）。

※ 修得単位数の判定は直近までの累計状況により判断されます。

【廃止について】

採用後、**学業成績を満たさない場合は、奨学生資格が「廃止」となります。**
また、著しく成績が悪い場合は、給付奨学金の返還が必要になるので注意してください。

【警告について】

採用後、年度末の適格認定で「警告」となり、翌年も**連続で警告となると「廃止」となります。**
【例】2023年3月：警告、2024年3月：警告 ⇒ 2024年4月以降振り込まれません。

**※貸与奨学金にも別途基準があり、
学業成績を満たさない場合「廃止」になります**

貸与の場合

年に1度
成績判定が
あります！

貸与奨学金を申し込むには、必ずどちらかの保証制度を選択する必要があります。

① 人的保証制度

一定の条件にかなった連帯保証人と保証人を選任し、その人の保証を受けて奨学金の貸与を受ける。

② 機関保証制度

指定された保証機関に加入して保証を受けることで、奨学金の保証を受ける。

採用後は変更できません。

申込にあたって保護者の方とよく相談してください。

① 人的保証制度 (保証料:不要)

連帯保証人・保証人を選任し、奨学金採用後に印鑑証明書等が必要となります。必ず事前に了承を得てください。
不適正な選択をした場合、採用が取り消されます。

連帯保証人の選任条件

【原則】父もしくは**母**

保証人の選任条件

【原則】本人・連帯保証人とは別生計の父母を除く4親等以内65歳未満の成人親族（おじ・おば等）
※条件により65歳以上でも可。詳細は配布した冊子の資料を要確認。

4. (参考) 4親等以内の親族の範囲

4親等以内の親族＝

- ・4親等内の血族
- ・3親等内の姻族
- ・本人の配偶者(選任不可)



②機関保証制度 (保証料:必要)

奨学金の貸与を受けるにあたって、**毎月一定の保証料**を支払うことで、保証機関が連帯保証するものです。※入学時特別増額貸与奨学金にも保証料がかかります。

●2020年度採用 保証料目安

奨学金種別	月額	保証料 (月額)
第一種	30,000	947
	54,000	1,928
	64,000	2,666
第二種	30,000	831
	50,000	1,794
	80,000	3,080
	100,000	4,360
	120,000	5,529

※機関保証は毎月振込時に保証料が自動引き落としされます。

「確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書」の記入方法

貸与
(借りる)

給付と貸与両方

コピーして使用する場合は、必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

提出用

[貸与奨学金]確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書

(大学・短大・専門学校等)

西暦 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

当は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)の奨学金の貸与を受けるに当たり、インターネットによる奨学金の申込み内容又は奨学金案内の記載内容及び以下に記載の貸与条件の条件、個人情報情報の取扱いに関する同意書等、機構の輸出保証付(賞状記載事項)について、説明、同意のうえ、受諾することと承諾し、本確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書を作成し提出します。また、同一種奨学金と併せて給付奨学金もしくは大学等に在籍する学生に在籍する任意連帯保証人(第一号の奨学金による奨学金減免を受けているときは、奨学金受給の決定に基づき任意連帯保証人の職階又は職階(課税あるときは機構の定める職)に定受されることがあること)と同意書します。さらに機構は提供した個人情報については、教育活動の範囲で適切に利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、機関保証(公益財団法人日本国際教育支援協会)に注釈のうえを承諾し、機構が奨学金の交付の滞りある前に奨学金から差し控えることとすることを承諾します。

氏名	(姓) (名)	性別	年齢	学年	学号	入学年月日	所属学部	所属学科	所属クラス
住所	〒 番 号 町 丁目 番 号 号								
連絡先	〒 番 号 町 丁目 番 号 号								
電話番号	〒 番 号 町 丁目 番 号 号								
メールアドレス	〒 番 号 町 丁目 番 号 号								

学生本人

※必ず各自本人として記入してください。

個人生活情報(氏名、性別、年齢、住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。

個人生活情報	同意書
氏名	同意する
性別	同意する
年齢	同意する
住所	同意する
連絡先	同意する
電話番号	同意する
メールアドレス	同意する

この同意書は、本人の同意に基づき、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。また、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。また、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。

この同意書は、本人の同意に基づき、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。また、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。また、本人の個人情報(住所、連絡先)の取扱いについては、承諾した内容のみに限ります。

- ①必ず学生本人が記入する！
代筆は不可！
- ②黒ボールペンで各自が署名する。
消せるボールペン(フリクション)NG!
- ③住所は**現住所**を記入する。

ピンクの冊子の一番後ろのページに挟まっています

「給付奨学金確認書」の記入方法

給付
(支給される)

必ず!!「マイナンバー提出書」の「申込ID」をここに記入してください

給付と貸与両方

コピーして使用する場合は、必ず裏面の記載も同コピーしたものを使用してください。

給付 **提出用**

給付奨学金確認書

(第2019年度以前採用給付奨学金の申請及び第一種奨学金受給要項の承諾書)

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 職

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」といふ。)の給付奨学金(奨学金における他の奨学金に優する法律第4条及び独立行政法人日本学生支援機構法第7条の規定による奨学金を含む。)のマイナンバーを提出し、2022年度給付奨学金案内申請書の内容を確認し、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申請し、奨学金受給要項について同意の上、私の申請及び採用給付奨学金並びに生計維持者及び私の生計維持者の同意の状況が変動しない旨を承諾し、本承諾書等承諾書を送出します。

私は、給付奨学金として採用された後、定明した適格性の審査があり、その審査により、成績上の特性不現が認められたときは、法令等の定めにより、奨学金が一定期間停止されるか又は停止される場合があること、成績上の審査の結果によっては貸与された奨学金を返還しなくてはならない場合があることを受諾しています。また、適格性の審査の結果についても行われ、法令等の定めにより、奨学金の支給額が算定される場合があること及び一定期間停止される場合があることを受諾しています。

また、本承諾書に記載した内容及び貸与奨学金に差し出る事項に虚偽があった場合には、奨学金としての採用が取り消され、返納された奨学金全額の100%の返還を一切で済ませなければならない場合があることを受諾しています。

なお、給付奨学金を受給することとなった場合において、私が機構の第一種奨学金(2019年度以前採用の給付奨学金の戻りもしくは返納を受けるときは、当該第一種奨学金の戻り等については、貸与等の規定に基づき返納の旨から帰属又は返納された旨(帰属あるときは機構の定め)に受取られることとなる)を受給し、2019年度以前から給付奨学金を受給した給付奨学金については、貸与等の規定に基づき返還することを受諾します。機構は、貸与奨学金の審査により給付奨学金が返納された旨を通知した旨を通知し、私が機構の第一種奨学金で受給したときは、当該第一種奨学金の戻り等については、貸与等の規定に基づき返納の旨から帰属又は返納された旨(帰属あるときは機構の定め)に受取られることを受諾します。

私と私の生計維持者計(機構はマイナンバーを提出しているときは、機構は独立行政法人日本学生支援機構の定める個人を範囲とするための取巻の取扱い等に関する法律、及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び随時当該情報等を利用することを受諾します。

マイナンバー提出書(給付奨学金の申込ID) 2 0 2 2 1 5 5 5 2 8 1

学生本人

生計支持者①

生計支持者②

マイナンバー提出書

【2022年度奨学金専用】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 職

私は、日本学生支援機構(以下「機構」といふ。)の奨学金の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申請し、給付奨学金のマイナンバー(個人番号)並びに帰属が確定する給付奨学金受給要項を提出します。また、給付奨学金及び貸与奨学金の両方を申請し、奨学金受給要項について同意の上、私の申請及び採用給付奨学金並びに生計維持者及び私の生計維持者の同意の状況が変動しない旨を承諾し、本承諾書等承諾書を送出します。

私は、給付奨学金として採用された後、定明した適格性の審査があり、その審査により、成績上の特性不現が認められたときは、法令等の定めにより、奨学金が一定期間停止されるか又は停止される場合があること、成績上の審査の結果によっては貸与された奨学金を返還しなくてはならない場合があることを受諾しています。また、適格性の審査の結果についても行われ、法令等の定めにより、奨学金の支給額が算定される場合があること及び一定期間停止される場合があることを受諾しています。

また、本承諾書に記載した内容及び貸与奨学金に差し出る事項に虚偽があった場合には、奨学金としての採用が取り消され、返納された奨学金全額の100%の返還を一切で済ませなければならない場合があることを受諾しています。

なお、給付奨学金を受給することとなった場合において、私が機構の第一種奨学金(2019年度以前採用の給付奨学金の戻りもしくは返納を受けるときは、当該第一種奨学金の戻り等については、貸与等の規定に基づき返納の旨から帰属又は返納された旨(帰属あるときは機構の定め)に受取られることとなる)を受給し、2019年度以前から給付奨学金を受給した給付奨学金については、貸与等の規定に基づき返還することを受諾します。機構は、貸与奨学金の審査により給付奨学金が返納された旨を通知した旨を通知し、私が機構の第一種奨学金で受給したときは、当該第一種奨学金の戻り等については、貸与等の規定に基づき返納の旨から帰属又は返納された旨(帰属あるときは機構の定め)に受取られることを受諾します。

私と私の生計維持者計(機構はマイナンバーを提出しているときは、機構は独立行政法人日本学生支援機構の定める個人を範囲とするための取巻の取扱い等に関する法律、及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び随時当該情報等を利用することを受諾します。

申込ID 2021555281 パスワード K47DUJ

氏名(権利) マイナンバー 30 年 月 日

生年月日 昭和・平成 年 月 日

居住地 市町村 郵便番号

電話番号(固定) (携帯)

学校名

提出必要書類 番号確認書類と身元確認書類の両方(裏面参照)

スカラネットから奨学金を申込み後、チェックしてマイナンバーを提出(注)この提出書は、上記申込IDを持ってスカラネットから奨学金を申し込み方専用です。

生計維持者は、スカラネットで入力する生計維持者と同じ人してください。

氏名(権利) 生計維持者(1)

マイナンバー

生年月日 昭和・平成 年 月 日

提出必要書類 番号確認書類(裏面参照)

生計維持者(2)

氏名(権利)

※住所は「同上」「本人と同じ」「//」等の記入はNG。正確に記入してください。

※署名は必ず自署にて記入してください。

※修正液や修正テープ等は使用NG。

青色の冊子の一番後ろのページに挟まっています

在学採用説明会の動画の掲載（大学HP）

“なりたい自分”を発見する。
流通科学大学 アクセス | お問い合わせ | コロナ対応 | 学内専用サイト
受験生の方 卒業生の方 保護者の方 企業・一般の方 **資料請求**

文字サイズ 中大 Language 検索

大学案内 学部・大学院 教育 就職・資格 学生生活 入試案内 国際交流 社会連携

流科大 > 学生生活 > 日本学生支援機構奨学金 (JASSO)

日本学生支援機構奨学金 (JASSO)

最終更新日：2022年2月15日
公開日：2022年1月7日

災害で被害に遭われた皆さんへ
日本学生支援機構奨学金のご案内

2021年度
日本学生支援機構奨学金
継続手続きについて

【NEW】【新入生対象】
2022年度[予約採用]
日本学生支援機構奨学金の申込について

【NEW】【在学および新入生対象】
2022年度〈在学採用〉
日本学生支援機構奨学金の申込について

【重要】説明会動画の掲載について

在学採用説明会の説明会動画 予約採用説明会の説明会動画

おすすめコンテンツ

夢の種
プロジェクト!
流科大独自の教育プログラム

オープンキャンパス
6/4(土)
完全予約制

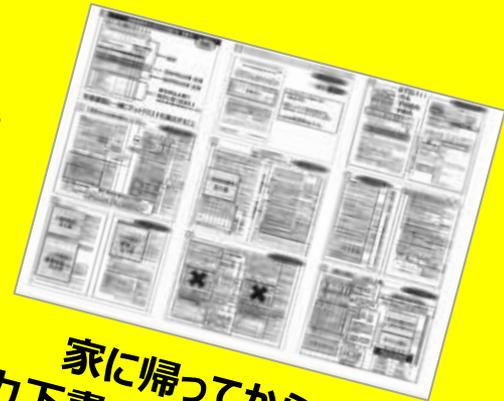
WEB
OPEN
CAMPUS
WEBで流科大を体験!

ここを押す



『スカラネット下書き用紙』を書く上で
特に重要なポイントのみ説明していきます。

申し込みを希望する
奨学金の種類に応じて
あなたが気をつけるべきポイントを
チェックしていきましょう！



家に帰ってから
「入力下書き用紙の書き方」も
よく読んでください！

まず、貸与奨学金のみ
申し込む人の下書き用紙に
ついて説明をしていきます。



給付も貸与も両方
申し込む人は
青色の下書き用紙を
見てください

(2) 生計維持者①(父、母)が、父(母)がいない場合は代わって生計を維持する人

(a) あなたとの続柄 (b) その他

(c) 氏名(全角漢字) 姓 名

(d) 住所(全角漢字) 住 宅 番 号

(e) 生計維持者のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 継続申請のため、マイナンバーの提出が必要です。

提出できない場合は、別途毎年申請書類の提出が必要となります。

継続できない

これから準備する

その他

生計維持者①②は父か母の情報を記入する。

(3) 生計維持者②(父、母以外)

(a) あなたとの続柄 (b) その他

(c) 氏名(全角漢字) 姓 名

(d) 住所(全角漢字) 住 宅 番 号

(e) 生計維持者のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 継続申請のため、マイナンバーの提出が必要です。

提出できない場合は、別途毎年申請書類の提出が必要となります。

継続できない

これから準備する

その他

11. 前年(前年度)の収入(収入)について、該当するものをすべて選択し、金額を入力してください。

1. 給与所得 (万円)

2. 障害・年金 (万円)

3. 失業手当 (万円)

4. 生活保護費 (万円)

5. 遺族年金 (万円)

6. 年金 (万円)

7. 児童手当 (万円)

8. 社会福祉費 (万円)

9. その他 (万円)

10. 2020年1月1日以前に所得

生計維持者①②がマイナンバーを提出できる時は記入しない

12. 前年(前年度)の収入(収入)について、該当するものをすべて選択し、金額を入力してください。

1. 給与所得 (万円)

2. 障害・年金 (万円)

3. 失業手当 (万円)

4. 生活保護費 (万円)

5. 遺族年金 (万円)

6. 年金 (万円)

7. 児童手当 (万円)

8. 社会福祉費 (万円)

9. その他 (万円)

10. 2020年1月1日以前に所得

13. 2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合は、2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以降に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以後に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月1日以前から同じお仕事をしている場合はこちらにチェックする

14. 2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合は、2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以降に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以後に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

15. 2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合は、2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以降に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以後に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以降に転職・退職等された方は直近の「給与明細書3か月分」等の必要書類を提出してください。(参照:「貸与奨学金を希望する皆さんへ」P.32~)

16. 2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合は、2020年1月2日以前に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以降に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

2020年1月2日以後に転職・退職・退職・失業している場合はこちらに年額(見込み)を入力してください。

下書きの最終ページは記入不要。

貸与(借りる)のみ

あなたを含む
学校に在学している
兄弟姉妹及び小学
校入学前の兄弟姉
妹の人数

祖父母・叔父叔母等
一緒に住んでいる方は
記入してください。

(参考)
給付第1区分：7万円
給付第2区分：31万円
給付第3区分：54万円
給付なし：77万円

※給付支給を受けている人は
保護者の方に確認してください

※予約採用の新1年生で、給付奨
学金候補者になっている人は、「決
定通知書」で自分の支給区分を確
認してください

※上記とは別に、学内等の奨学金
で授業料が減免になっている人は、
その減免額も引いた授業料を記載
してください。

100字以上記入する

3, 4, 5, 6のうち
1つでも「はい」と回
答した方は、「貸与奨学
金を希望する皆さん
へ」のP.39を確認し「
必要書類」を準備して
提出してください。

振込先指定口座は【本人名義】のみ！
※本人名義以外の口座は振込できません。

**ゆうちょ銀行以外
(三菱UFJ銀行など)**

ゆうちょ銀行

振込できない金融機関
※貯蓄口座・休眠口座も不可

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用組合

貼り付け「通帳などの口座番号記入及び口座情報が記載されている部分のコピー（A4サイズ）」

給付(支給される)のみ

もしくは

給付と貸与両方

配布した「貸与奨学金を希望する皆さんへ」P.22～を読み、どちらの「保証制度」を選択するか保護者の方と相談して下さい。

貸与を申し込むなら書く

保証制度を選択する

【機関保証】
記入欄

【人的保証】
連帯保証人
記入欄

あなたが現在
住んでいる住所を記入

給付奨学金を希望する人は「保護制度」の入力方法
H-1保証制度
1. あなたが希望する保証制度を選択してください。
(1) 機関保証
機関保証とは、奨学金人や保証人の責任が不要です。一家の保証が毎月の奨学金の支払いに代わります。
 奨学金の枠内について承認し、機関保証を選択します。
(2) 人的保証
人的保証制度は、選定する奨学金人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。
 奨学金の枠内について承認し、人的保証を選択します。

あなたの住所を記入する
H-1保証制度で「H-1 人的保証」を選択した人
1. あなたの住所を記入してください。
(1) 市区町村
市区町村を記入してください。
(2) 市町村
市町村を記入してください。
(3) 町
町を記入してください。
(4) 丁目
丁目を記入してください。
(5) 番地
番地を記入してください。
(6) 号
号を記入してください。
(7) 丁目
丁目を記入してください。
(8) 番地
番地を記入してください。
(9) 号
号を記入してください。

H-1保証制度で【機関保証】を選択した人
1. あなたの住所を記入してください。
(1) 市区町村
市区町村を記入してください。
(2) 市町村
市町村を記入してください。
(3) 町
町を記入してください。
(4) 丁目
丁目を記入してください。
(5) 番地
番地を記入してください。
(6) 号
号を記入してください。
(7) 丁目
丁目を記入してください。
(8) 番地
番地を記入してください。
(9) 号
号を記入してください。

H-1保証制度で【人的保証】を選択した人
1. 連帯保証人について
あなたが保証制度で「人的保証」を選択しては、連帯保証人の保証が必要になります。
(1) 連帯保証人について入力してください。
あなたの住所、勤務先、電話番号、年齢、性別、学歴、学歴取得年次、学歴取得機関、学歴取得種別、中の人を連帯保証人に責任することをお断りください。
(2) 市区町村
市区町村を記入してください。
(3) 市町村
市町村を記入してください。
(4) 町
町を記入してください。
(5) 丁目
丁目を記入してください。
(6) 番地
番地を記入してください。
(7) 号
号を記入してください。
(8) 丁目
丁目を記入してください。
(9) 番地
番地を記入してください。
(10) 号
号を記入してください。

H-1保証制度で【人的保証】を選択した人
1. あなたの住所を記入してください。
(1) 市区町村
市区町村を記入してください。
(2) 市町村
市町村を記入してください。
(3) 町
町を記入してください。
(4) 丁目
丁目を記入してください。
(5) 番地
番地を記入してください。
(6) 号
号を記入してください。
(7) 丁目
丁目を記入してください。
(8) 番地
番地を記入してください。
(9) 号
号を記入してください。

住所の入力欄
住所(〒) 市区町村 番地 号
住所(〒) 市区町村 番地 号
住所(〒) 市区町村 番地 号
住所(〒) 市区町村 番地 号

「貸与奨学金」について「機関保証」を選択した場合は「人的保証」を選択する必要があります。
「人的保証」を選択した場合は、連帯保証人の住所、勤務先、電話番号、年齢、性別、学歴、学歴取得年次、学歴取得機関、学歴取得種別、中の人を連帯保証人に責任することをお断りください。

「貸与奨学金」について「人的保証」を選択した場合は「人的保証」を選択する必要があります。
「人的保証」を選択した場合は、連帯保証人の住所、勤務先、電話番号、年齢、性別、学歴、学歴取得年次、学歴取得機関、学歴取得種別、中の人を連帯保証人に責任することをお断りください。

「貸与奨学金」について「人的保証」を選択した場合は「人的保証」を選択する必要があります。
「人的保証」を選択した場合は、連帯保証人の住所、勤務先、電話番号、年齢、性別、学歴、学歴取得年次、学歴取得機関、学歴取得種別、中の人を連帯保証人に責任することをお断りください。

給付(支給される)のみ

もしくは

給付と貸与両方

H-1奨学金制度で「(2) 人的保証」を希望した人(申請)

Application form for H-1 scholarship with 'Human Guarantee' (人的保証). It includes fields for applicant information, guarantor details, and contact information.

【人的保証】
保証人
記入欄

保証人の条件と義務
保証人は、奨学金の返還についてあなたと同様の責任を負います。保証人には、申し出により認められる「分別の利益」等の権利がありません。詳しくは、「貸与奨学金案内」を参照してください。

連帯保証人・保証人について
H-1奨学金制度で「人的保証」を希望した人は、連帯保証人及び保証人を1人ずつ(合計2人)入力する必要があります。

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

2020年
1月2日以降に転職・退職
等された方は直近の「給与
明細書3か月分」等の必要
書類を提出してください。
(参照:「奨学金を希望する
皆さんへ」P.32~)

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

生計維持者①
は父か母の情報
を記入する。

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

生計維持者①が
マイナンバーを
提出できる時は
記入しない

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

2020年1月1日以前
から同じお仕事をし
ている場合はこちらに
チェックする

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

Application form for H-1 scholarship with 'Financial Guarantee' (物的保証). It includes fields for guarantor information and financial details.

(給付対象者) 授業料等減免の申請書について

給付
(支給される)

≪記入する際のポイント≫

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

学校法人中野学園
流通科学大学 学長 宛

私は、貴学(貴校)に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を記載し、理解しております。

- この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち消されることのあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の返戻手配められることがありますことを承諾しております。
- 授業料等減免の対象者の認定申請書において、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」といふ。)を通じて、流通科学大学が機構の保有する別の専修学校等に在学する旨の届出を受けること、及び機構が流通科学大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の提供を受けることに同意します。
- 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

次の事項すべての項目を申請者本人が記入してください。(※不明な項目については、担当者にお記入ください。)

氏名	姓	名	フリガナ
生年月日(西暦)	年	月	日
居住地	都道府県	市町村	番地
所属学校・専攻科	学校名称	学部専攻科	
性別	男	女	
学費・滞学費の別	授業料(昼)	授業料(夜)	滞学費

黄色の枠内全部書く

①

②

青枠は該当者の人だけ書く箇所

申請の相手型奨学金に関する情報

(いずれかの口に☑印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。)
※学費的負担の軽減が目的に、機構からの奨学金のコーディネートを受けること

<input type="checkbox"/> 千円程度の申込を行った者 【私立奨学金の中心の交付対象(返済期間が長くなっていない)は奨学金、新卒奨学金上(マニエール奨学金)】	
<input type="checkbox"/> 専攻科(学部)に所属する申込を行った者 【私立奨学金の中心の交付対象(返済期間が長くなっていない)は奨学金】	

① 「現住所 = あなたが今日時点で住んでいる住所」
を書く！

⇒ 実家から通学する人
実家の住所を書く！

⇒ それ以外の人
住んでいるマンションや寮の住所を書く！

② 「昼(昼夜開講を含む)」をチェック！

(給付対象者) 学修計画書について

給付
(支給される)

《記入する際のポイント》

修学支援に係る学修計画書

申請者氏名				
学部・学科・学年	学部	学科	年	

1. 学修の目的(目的の概要を記す)

現在在学中の課程での学修の目的はどのようなものですが、次の(1)から(3)の中から1つを、その内容を記述してください。(200～400文字程度)

(1) 知識に統合した職業(職種)があり、その職業(職種)に就くための知識の修得や習熟を目的とするため。
(2) 継続のある学問分野や専門的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
(3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、卒業までにどのように学ぼうかと、今後、何をどのように学ぼうかと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「学修の計画」を、
200～400字程度で記入

「学修の目的」を、
200～400字程度で記入

「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」にチェック

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますが、次の欄の中から該当するものを記入してください。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「通学修、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているか」を、
200～400字程度で記入

※ 記入されない場合は、空白に記述のうえ添付してください。

教職員記入欄
総合判定結果

1. からのと総合的に考慮して、在学中の学修計画書の進捗状況を評価します。

在学中の学修計画書の進捗が認められる。
 在学中の学修計画書の進捗が認められない。

黒の消せない
ボールペンで
正確に記入!

「マイナンバー提出書」の記入方法・提出書類

全員

マイナンバー提出書 【2021年度生入学用】

独立行政法人日本学生支援機構理事長 敬
私は、日本学生支援機構(以下、「機構」といふ)の奨学会の奨学生等、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申し込むにあたり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号確認書類等を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(及び関連法令)で定められた範囲で、自身のマイナンバーを利用すること及び地方自治体等に利用すること同意するに必要に、私が機構から選定に同意した奨学会又は今後選定を予定している奨学会(以下、「奨学会」といふ)についても上記のとおり同意します。

スカラネット(インターネット)奨学金申込用【申込ID・パスワードは人づつ違います】 (機密保持用)

申込ID Z021555281 パスワード K470UJ

※欄のペン又はボールペンで正確に記入してください。
*氏名・番号等は、提出必要書類に記載の氏名を各自が記入してください。

申込者本人(学生・生徒)	氏名(漢名)	20	年	月	日
	マイナンバー(個人番号)				
	生年月日	昭和・平成	年	月	日
	現住所	〒			都道府県
	電話番号(固定)				(携帯)
	学校名				

提出必要書類 番号確認書類と身元確認書類の両方(裏面参照)

スカラネットから奨学金を申込み後、チェックしてからマイナンバーを提出(注)この提出書は、上記申込IDを使ってスカラネットから奨学金を申し込む方専用です。

【生計維持者は、スカラネットで入力する生計維持者と同じ人に入力してください。】

生計維持者①	氏名(漢名)				
	マイナンバー(個人番号)				
	生年月日	昭和・平成	年	月	日

提出必要書類 番号確認書類(裏面参照)

生計維持者②	氏名(漢名)				
	マイナンバー(個人番号)				
	生年月日	昭和・平成	年	月	日

提出必要書類 番号確認書類(裏面参照)

*ご提出いただいたマイナンバー等の情報は、奨学金で義務に管理することが義務付けられております。
*本欄にのみ記載、その他の目的に利用は行っておりません。
*マイナンバー(個人番号)を記入後は、本欄提出書類は「個人情報」になります。

002-0555281#

提出必要書類 貼り付け台紙

● 同封している説明資料をお読みのうえ、「番号確認書類」と「身元確認書類」を用意してください。
● カードサイズ以外の書類(住民票等)は、貼り付けずに提出用の封筒に同封してください。

申込者本人(学生・生徒)

【番号確認書類】
(例)マイナンバーカード裏面コピー

(貼り付け欄)

【身元確認書類】
(例)マイナンバー

(貼り)

生計維持者①

【番号確認書類】
(例)マイナンバーカード裏面コピー

(貼り付け欄)

生計維持者②

【番号確認書類】
(例)マイナンバーカード裏面コピー

(貼り付け欄)

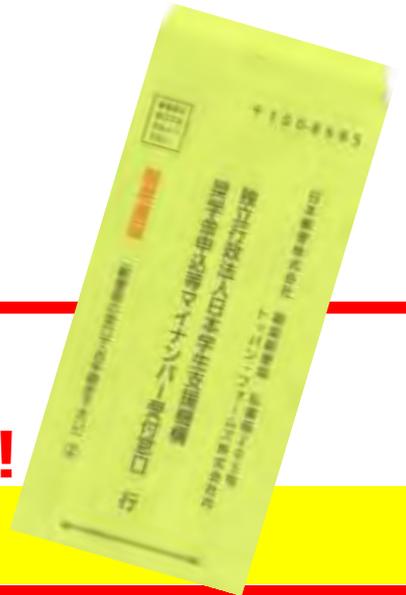
ホーム
提出方法を確認
<https://www.jasso.go.jp/nikom/zaiigaku/zen>

【注】
申込者本人の身元確認書類
-身元確認書類を2点提出する場合(説明資料2ページ)は、2点とも貼り付けずに、提出用の封筒に同封してください。
貼り付け方法
①テープを使用
②透明テープを上下2辺に貼る。
③のりを使用
④全面をのり付けし、よく乾かしてから封筒へ。

002-0555281#

学生支援機構に

①専用封筒を使い
②簡易書留で
③4/30(土)までに
で送ってください



**生計支持者の方が、専業主婦等の無職であっても
支援機構へのマイナンバー確認書類の提出が必要です！
(注意) 未提出の場合、機構での審査が進みません。**

〈参考〉 授業料減免の上限額（年額）

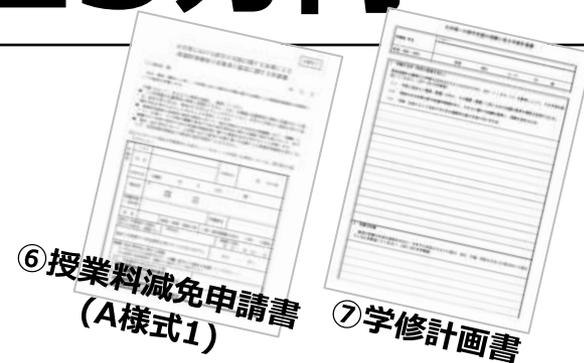
給付
(支給される)

私立大学の場合

区分	授業料減免額（年額）
第Ⅰ区分 (住民税非課税世帯) 満額	約70万円
第Ⅱ区分 減免額の3分の2	約46万円
第Ⅲ区分 減免額の3分の1	約23万円



上記は年間を通じて支援区分に変更がなかった場合の金額です。毎年10月に支援区分の見直しがあり、授業料減免額が変更になることがあります。



まずは出願書類を
不備なく遅延なく提出！

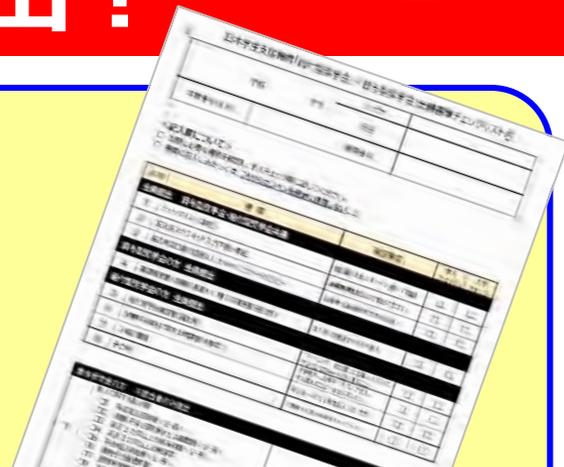
全員

申込書類 初回提出会

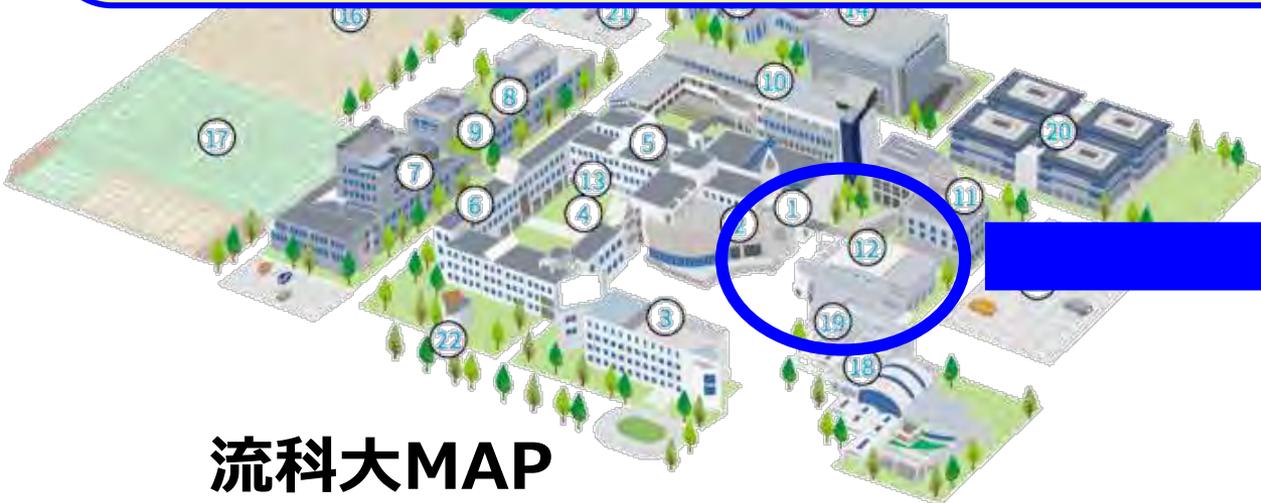
【日】 4/15(金)

【場所】 RYUKA HALL
入口ロビー

【受付】 10:30~13:30



必ずチェックリストを記入して
申込必要書類と一緒に
出してください！！



ローソン
の横!!

流科大MAP